



第4回学校運営協議会開催

1月17日、公民館にて委員13名、学校、教育委員会関係者が集まりました。今回は下川小学校、下川中学校から、後期学校評価の結果報告と、今年度の重点目標に対する取り組みや成果について共有されました。



学校評価の結果について小学校校長からの説明



学校評価を受けて、委員の皆さんでの話し合い

詳しい学校評価については、下川町役場HPから学校便りをご覧ください。

下川小学校
学校便り「にれ」



下川中学校
学校便り「美桑が丘」



重点目標の取り組み・成果

小学校

地域の方々を講師に、年5回のクラブ活動を実施しました。地域学校協働推進委員が地域の方をコーディネートし、今年度は高校生がクラブの講師になる回も新たに設けることができました。



中学校

学校祭の10分ダイジェスト映像を、町民文化祭にて放映しました。また、学びの成果発表を地域で行うことが出来ました。3年生は「ゼロカーボン」について学習発表を議場で行い、2年生は、下川商業高校で高校1年生とキャリア教育にかかる交流授業を行いました。



学校評価とは？

学校運営の改善と発展のため、教育活動等の成果を検証するために年に2回、子ども、保護者、教職員、地域がそれぞれアンケートを実施しています。結果は、学校便りで公開しています。



重点目標とは？

義務教育9年間で目指す姿を、知・徳・体の視点から、小学校（低中高学年）、中学校の発達段階に分けて、定めています。地域の願いとして、学校運営協議会でも定めた姿もあります。その中から、子どもたちの実態に合わせて、毎年重点目標を決めています。



地域学校協働推進員とは？

地域と学校をつなぐコーディネーター役です。現在、下川小学校に1名の地域学校協働推進員がおり、主にクラブ活動等、地域人材のコーディネート業務を行っています。